子どもが輝くまちづくり

R6.5.22

第41号

【西浦小学校"おしゃべりの会"が始まりました】











<おしゃべりの会> 毎月 第3火曜日 | 13:00~| 13:30 西浦小にこにこスペース 西浦小の子どもたちと一緒におしゃべりしたり、 将棋やオセロ・トランプをしたりしませんか。 ★にこにこスペース利用者カードをお持ちください。

★カードは学校で発行できます。来校されましたら、校長(教頭)が説明いたします。

5月の代表委員会で「地域の人と交流を深めるためにできることを考えよう」という議題が提案されました。子どもたちから出された多くのアイデアの中からいくつかを選び、市内小学校の取組を参考にしながら、5月21日(火)に今年度第1回目のおしゃべりの会が開かれました。にこにこスペースと呼ばれる3階の広間は大もりあがり!この日は7名の地域の方と約50名のこどもたちが参加しました。山本校長先生は、「子どもたちはもちろん、地域の方にもしっかり楽しんでほしい。」という思いをもっておられます。地域の方に感想をたずねると、「おしゃべりの会だけでなく、九九教室や放課後子ども教室で、一緒に活動するのはとても楽しいです!」と笑顔で力強く答えておられました。参加した子どもたちにも、以下のような質問をしてみました。

Question「おしゃべり会があってよかったことは?」

- オセロで負けてくやしい(もう一回やる!)・地域の人と交流できることがうれしい
- 1週間に1回あってもよいくらいいろんな人と仲よくなれて、友だちが増えたみたい
- 毎日バスケットボールで遊んでいるけれど、いつもとちがうことで遊べるのが楽しい。

先生方は、西浦小学校の子どもたち一人ひとりが、もっとこうしたらよくなるんじゃないかな」という課題を自分で見つけ、上手に解決していこうとする力を高めていくにはどうすればよいだろうかと一生けんめい考えて、毎日の授業や学校行事をくふうしておられます。先生から言われてやる素直さも大切ですが、西浦小学校の子どもたちには自分で気づいて行動できるようになってほしいという願いをもっておられます。みんなで意見をどんどん出し合って、相手の考えを大事にしながら話し合って、すばらしい学校や地域をつくっていくことが、みなさんになら必ずできると信じておられるからです。おしゃべり会の第1回目は大成功に終わりました。「もっと楽しめる方法はあるかな?」「地域の方によろこんでもらうためにできることはないだろうか?」みなさんのアイデアで、おしゃべり会がすてきな会になっていきますように、そしてもっとたくさんの地域の方に来ていただけるようになれば最高ですよね!